

# 山梨県児童養護施設 退所者調査報告書

～退所者の10年間のあゆみ～



- ◇山梨学院短期大学地域連携研究センター  
(山梨社会的養護研究会)
- ◇山梨県児童養護施設部会



## 目 次

---

はじめに	1
第1章 調査概要	2
1 調査の目的	2
2 調査の対象者	2
3 調査の内容	2
(1) アンケート調査	2
(2) ヒアリング調査	2
第2章 施設退所者に対するアンケート調査	3
1 回答者の属性	3
(1) 性別	3
(2) 施設入所時の学年及び年齢	4
(3) 施設退所時の学年及び年齢	5
(4) 入所期間	6
(5) 最終学歴	7
(6) 中退	8
2 施設を出たときの状況	9
(1) 施設退所時の生活状況	9
(2) 施設退所時の進路状況	10
ア 進学の内訳	11
イ 復学の内訳	12
ウ 就職の内訳	13
(3) 施設退所時の生活場所	14
3 施設退所後1年間の進路状況の変化	15
(1) 進学した者	15
(2) 復学した者	16
(3) 就職した者	17
(4) その他	18
4 現在の生活	19
(1) 学生	20
(2) 就労者	21
(3) 主な収入	22
(4) 毎月の収入額	23
(5) 生活の安定度	25
(6) 公的医療保険の加入状況	26

(7)	結婚	26
(8)	離婚経験	26
(9)	同居者	27
5	施設退所直後に困ったこと	29
6	施設生活での体験	31
(1)	職員からしてもらったこと	31
(2)	職員との交流体験	34
7	施設退所時の職員の支援	37
(1)	進学支援	37
(2)	就職支援	39
8	相談相手	42
9	出身施設への連絡	44
10	今後（将来）について	45
11	今後（将来）の夢や現在の不安	46
12	施設生活への思いや施設職員の言葉で心に残るもの	49
第3章 アンケート調査のまとめ		55
1	回答者	55
(1)	多くが退所者自身による回答	55
(2)	小学校時に入所して高校卒業を機に退所する者が多い	55
(3)	退所者の多くが最終学歴は高卒	56
2	退所時の生活	56
(1)	退所時に単身生活者が3割以上	56
(2)	進路状況	57
(3)	生活の場	57
3	退所後1年間の変化	57
(1)	進学・復学	57
(2)	就職した者の転職・退職	58
4	現在の生活	59
(1)	非正規雇用者が増え、大学等高等教育機関への進学率は低下	59
(2)	低い収入額	59
(3)	多くの者が生活に安定感を感じている	60
(4)	1割以上が公的医療保険未加入または不明	60
(5)	早期婚姻傾向と離婚率の高さ	60
(6)	多様な同居者	61
5	施設退所直後は、家族・親族に対し「困った」感を抱く	61
6	退所者の施設生活の体験からみえる求められる職員像	62

(1)	親のことで困っているとき、体調不良のとき、安心できる職員の存在を求めている	62
(2)	よりそい、話をきいて一緒に行動し、直接向き合ってくれる職員を求めている	62
7	施設退所する際の進路に関する職員のかかわりはおおむね十分と感じている	62
8	相談相手	63
9	出身施設への連絡	63
10	今後（将来）について	63
11	自分の家族をつくりたい、でも、親や経済的な心配がある（自由記載）	64
12	施設生活への思いや施設職員の心に残る言葉（自由記載）	64
第4章	ヒアリング調査の結果	65
1	児童相談所の関わりについて	65
(1)	施設入所にあたり、入所理由等について十分な説明はありましたか 十分でないと感じたのはどんな点で、どのようにしてほしかったですか	65
(2)	施設にいる間、どのような支援をしてもらいましたか	65
(3)	退所に向けた支援はありましたか 退所時の支援で望むことはありますか	66
2	施設生活について	66
(1)	どんな時（場面・出来事）に楽しい、もしくはうれしかったですか	66
(2)	どんな時（場面・出来事）に嫌だと感じましたか。その時、職員にどう関わって欲しかったですか	67
(3)	その他記憶に残っていることは何ですか	67
(4)	どんな時（場面・出来事）に大切にされていると感じましたか	67
(5)	大切にされていないと感じたのはどんな時（場面・出来事）ですか その時、どうして欲しかったですか	68
(6)	施設の生活する場所は快適でしたか（居室の状態、建物が古い・新しい、など）	68
(7)	食事の内容（メニュー、食べたいもの）などは十分満足できるものでしたか	68
(8)	自分の好みで衣類を選ぶことができましたか 自分の衣類の洗濯や片付けは、自分でしましたか。職員がしましたか	69
(9)	施設に入所したころ、家族に対してどんな思いがありましたか	69
(10)	家族への思いを職員に話しましたか	70
(11)	どのような時に職員に心を許せると感じましたか	70
(12)	子ども同士の関係はうまくいっていましたが 子ども同士のことで施設や職員にして欲しかったことはありますか	71

(13)	学校生活は楽しかったですか	71
3	退所に関わる支援について	71
(1)	施設を退所するとき、どんなふうに感じましたか	71
(2)	施設を退所した直後(3ヶ月以内)に何か困ったことはありましたか	72
(3)	退所に向けての施設の支援は十分でしたか 十分でなかった場合、どんな支援をして欲しかったですか	72
(4)	退所後の支援及び退所に関わる支援について望むことはなんですか	73
第5章	ヒアリング調査のまとめ	74
1	施設ケアの問い直し	74
(1)	日々の生活のいとなみ	74
(2)	関係性	74
(3)	ファミリーソーシャルワーク	75
2	児童相談所に求めること	75
第6章	総合考察	77
1	調査結果から施設のあり方を考える	77
2	児童相談所に求めること	78
(1)	ソーシャルワーク力の向上	78
(2)	市町村と連携した入所期間の短期化への対応	79
(3)	新たな養育の担い手の育成	79
3	退所後の公的支援体制整備への対応	80
4	退所者の低収入問題への対応	81
5	市町村の支援力向上への県の支援	81
おわりに		82
	<参考>	
	アンケート送付文	83
	アンケート調査票	85
	ヒアリング調査内容	93
	調査・研究委員会・WG開催経過	96
	研究委員会WG名簿	97